

GW が終わり、準備が進んでいます。

GWが終わり学校も6月から本格的に始動します。それに伴い、分散登校が始まり準備も進んでいます。その中で国際教養コースの生徒にはスタディサプリを使い新たな課題にも取り組んでもらっています。その中で3年生には進路別に宿題が細かく出されており、一人一人の進路が意識された課題が出されるなどの工夫がなされています。

また ICT を用いたオンラインホームルームも継続して行い、連絡や生徒の様子も確認ができており、いよいよ本格的に始まる学校生活に向けて準備が着実に進んでいます。今回は国際教養コースの先生より高校生活で印象に残っていることを書きました。もしよければ参考にして下さい

高校生活で印象に残っていること



村井先生：3年生の4月に「さすがにまずい。」と思い、毎朝3～6時で数学ⅠAを教科書の頭から全て学び直したことが印象に残っています。しかし、これは「しなくてもいい苦労」でした。このケースにおいて、直前になって慌てることは非常に愚かです。なぜなら、**自分の将来をきちんと考えられていなかったから**です。多くの場合、「たかが勉強ができないだけ」「勉強以外にも長所がある」などという言い訳を考えがちですが、「**勉強ができない**」ということは「**勉強しない**」ことと同じではありません。私の問題は「勉強をしない」という怠惰な精神を養ってしまったことです。怠惰は古来より大罪とされてきました。大罪とする理由は諸説ありますが、私は「怠惰」＝「緩やかな自殺」だからだと考えています。怠惰は、いたずらに時間を浪費し、未来の自身を苦しめ、過去の自身を貶めます。「自分の将来をきちんと考える」とは「自己実現のために何をこなすべきか具体的に考える」ことです。例えば、先生になりたいのであれば、どこで何の教員免許を取得したいのか。そこに行くにはどの教科をどの程度学習しなければならないのか。何県の先生になりたいのか。その県の試験傾向はどのようなになっているのか。ザッと考えただけでもこのくらいは浮かびます。今、「サッカー選手になりたい」「YouTuber になりたい」「お金持ちになりたい」など、**将来の夢を持っている人は、次に「どうすればそれになれるのか」ということを考えてみましょう。**「しなくてもいい苦労」をするのは一番勿体ないことです。ぜひ、怠惰な時間と思考を捨て、目標に向かって歩き出しましょう。今すべきことは Instagram に写真をアップロードすることでも tikitok を観ることでもガチャを回すことでもなく、一分一秒でも多く自分と向き合うことだと、私は過去を後悔とともに振り返っています。

Chill chill サプリ

世の中には数多くの職業が存在しています。一般的に知られているものから、ほとんど知られていないようなものまで合わせると数え切れないほどの職業があります。ぜひ自分の将来を考える機会にして下さい。

・マナビジョン <https://manabi.benesse.ne.jp/>

・職業なるにはナビ512 : <https://school.js88.com/catalog/naruniwa>